

野外活動プラン 山



①雪の魅力と遊び体験

テーマ

真っ白な大自然の中で思いっきり体を動かそう！

人数

20人

対象学年

小学生

実施時期

12月～3月

実施時間

3時間程度

最低経費

10,000円 / 20人



場所

雪がたっぷりある安全な場所

モデルエリア：美山公園、シーサイドバレースキー場、シャルマン火打スキー場など

必要なスタッフ数

スタッフ5～6名程度

※安全確保のため多いほど良い。

指導のねらい

- ・雪の特性や雪が降る環境について学ぶ機会を提供する。
- ・雪山の危険について学ぶ機会を提供する。

指導の流れ及び留意点

◆活動の流れ・内容

- ①集合前に事前用具準備・打合せ
- ②参加者の人数・体調確認を行い、開会式・スタッフ紹介・スケジュール説明
- ③準備体操・雪遊び
 - ・雪だるまづくり
→雪の特性を学びながら、より大きな雪だるまを作る
 - ・雪合戦
→雪の壁や球を作って、雪合戦をする
 - ・雪そり遊び
→様々なそりで雪山（ゲレンデ）を滑る
- ③閉会式（活動の振り返り）

◆留意点

- ・雪の中には大気中の塵が入っている。また、道路の雪には凍結防止剤が付着している可能性もあるので、雪を食べないようにする。
- ・雪の上は大変滑りやすくなっている。特に凍っている部分は大人でも足をとられるので、遊ぶ際は、危険な箇所がないか事前に確認する。
- ・屋根の上に積もった雪やつららが落下してくる可能性がある。取り除けるものは取り除き、危ない場所には入らないようにする。
- ・厚着をして遊んでいると気づかない間に大量に汗をかく。遊びの前後には、水分補給をきちんとする。

必要な用具（物品例）

※★は必須物品

	用品名	経費の目安	備考
★	講師謝礼	2,000円×人数	参考価格のため要相談
★	雪遊び5点セット	-	ウエア上・下・手袋・防止・長靴の5つ
★	そり	300円～600円	・取手やひもがついているものが望ましい ・レンタルの場合は施設の料金による
★	スノーチューブ	1,000円程度	そり遊びで使用
★	肥料袋	-	そり遊びで使用
★	スコップ	-	安全面から素材はプラスチックのもの
★	雪だるまパーツ	-	木の枝・バケツ・野菜など
★	カラーコーン・バー	-	安全対策
	カメラ（ビデオ）	-	記録用
	飲料	-	各自持参だが、不足に備えて用意する
	救急用品	-	

※借用した品が破損した場合、新たに購入又は修理が必要

参加者の持ち物

雪遊び5点セット（ウエア上・下・手袋・防止・長靴の5つ）、水筒、タオル、雪だるまパーツ、着替え関連（着替え・タオル）

外部指導者・事業相談

事業相談：糸魚川市生涯学習課

教科との関連

【体育】1～6年：雪あそび

【図工】1～6年：造形遊び

【特別活動】遠足・集団宿泊的行事